

Fujitsu Middleware Master Guide
(Interstage V10/ Systemwalker V13 / Symfoware V9 用)

- 第 1 版 -

2008 年 9 月 第 1 版

富士通株式会社

1. 富士通ミドルウェアマスターとは

富士通ミドルウェア技術者認定制度とは、ミドルウェア製品の適用技術に優れるシステム技術者を対象に、富士通が技術力を認定する制度です。この認定には、Interstage、Systemwalker、Symfoware の資格体系があり、それらを総称して「富士通ミドルウェアマスター」(以下、ミドルウェアマスター)とよびます。

InterstageV9、SystemwalkerV13 および SymfowareV8 の各バージョンより経済産業省が策定した IT スキル標準バージョン2 (以下、ITSS V2) の共通指標 (ものさし) に対応しています。

ミドルウェアマスター資格取得者のスキルレベルの証明や IT 技術者の人材育成のフレームワークを策定する際の参考になります。

2. ミドルウェアマスターの取得メリット

ミドルウェアマスターの各資格を取得することにより、富士通のミドルウェア製品の技術者として高い信頼とステータスを得ることができます。また、「ミドルウェアマスター」資格取得者がシステム構築および運用にあたることにより、お客様から信頼を得ることができ、お客様の満足度を向上させることができます。

3. ミドルウェアマスター資格

ミドルウェアマスターでは、Interstage V7 製品からの技術者認定の体系を「Interstage Certified Paths」、Systemwalker V12 製品からの技術者認定の体系を「Systemwalker Certified Paths」、および、Symfoware V8 製品からの技術者認定の体系として「Symfoware Certified Paths」を、従来の認定制度の体系を踏襲しつつ、新たな製品に対応します。

本ガイドブックでは、新バージョンである Interstage V10 製品、Systemwalker V13 製品および Symfoware V9 製品に対応する認定試験について説明しています。

富士通ミドルウェアマスター			
	Interstage Certified Paths	Systemwalker Certified Paths	Symfoware Certified Paths
Master	Interstage Certified Master	Systemwalker Certified Master	Symfoware Certified Master
Professional	Interstage Certified Professional アプリケーションサーバ V9	Systemwalker Certified Professional ライフサイクル管理 V13	Symfoware Certified Professional データベース V9
	Interstage Certified Professional 開発 V9	Systemwalker Certified Professional ジョブ管理 V13	
	Interstage Certified Professional 帳票ソリューション V9	Systemwalker Certified Professional Desktop V13	
	Interstage Certified Professional 情報活用 V9	Systemwalker Certified Professional サービス管理 V13	
	Interstage Certified Professional SOA V10	Systemwalker Certified Professional リソース管理 V13	
Associate	Interstage Certified Associate V10	Systemwalker Certified Associate V13	Symfoware Certified Associate V9

ミドルウェアマスターの資格には、必要な技術レベルに応じて Associate（アソシエート：基礎的な技術力を認定する資格）と Professional（プロフェッショナル：分野ごとの専門的な技術力を認定する資格）および Master（マスター：分野全体の技術力と高度な実践力を認定する資格）があります。

3.1 Interstage Certified Paths

Interstage Certified Paths の資格と試験名の対応は以下のとおりです。

Interstage Certified Paths			
資格名	試験名	試験コード	受験条件
Interstage Certified Associate V10	Interstage 基本 V10	FJ0-610	特になし
	Interstage 基本 V10 移行試験	FJ0-611	Associate V8またはV9の資格を取得済であること。
Interstage Certified Professional アプリケーションサーバ V9	アプリケーションサーバ V9	FJ0-520	特になし
Interstage Certified Development Professional V9	Developer V9	FJ0-540	特になし
Interstage Certified Professional 帳票ソリューション V9	帳票ソリューション V9	FJ0-570	特になし
Interstage Certified Professional 情報活用 V9	情報活用 V9	FJ0-580	特になし
Interstage Certified Professional SOA V10	SOA V10	FJ0-690	特になし
Interstage Certified Master	Interstage Master	FJ0-600	アプリケーションサーバとDeveloperのV8またはV9の資格を取得済であること。かつ実務経験3年以上であること。

3.2 Systemwalker Certified Paths

Systemwalker Certified Paths の資格と試験名の対応は以下のとおりです。

Systemwalker Certified Paths			
資格名	試験名	試験コード	受験条件
Systemwalker Certified Associate V13	Systemwalker 基本 V13	FJ0-415	特になし
	Systemwalker 基本 V13 移行試験	FJ0-416	Grade IIまたはAssociate V12の資格を取得済であること。
Systemwalker Certified Professional ライフサイクル管理	ライフサイクル管理 V13	FJ0-425	特になし
Systemwalker Certified Professional ジョブ管理 V13	ジョブ管理 V13	FJ0-435	特になし
Systemwalker Certified Professional Desktop V13	Desktop V13	FJ0-465	特になし
Systemwalker Certified Professional サービス管理 V13	サービス管理 V13	FJ0-475	特になし
Systemwalker Certified Professional リソース管理 V13	リソース管理 V133	FJ0-485	特になし
Systemwalker Certified Master	Systemwalker Master	FJ0-405	ライフサイクル管理とジョブ管理のV12またはV13の資格を取得済であること。かつ、実務経験3年以上であること。

3.3 Symfoware Certified Paths

Symfoware Certified Paths の資格と試験名の対応は以下のとおりです。

Symfoware Certified Paths			
資格名	試験名	試験コード	受験条件
Symfoware Certified Associate V9	Symfoware 基本 V9	FJ0-518	特になし
Symfoware Certified Professional データベース V9	データベース V9	FJ0-528	特になし
Symfoware Certified Master	Symfoware Master	FJ0-508	データベース V8またはV9の資格を取得済であること。 かつ、実務経験3年以上であること。

4. ミドルウェアマスターの新バージョンへの変更点

ミドルウェアマスターの新バージョンへの変更点について説明します。

4.1 Interstage Certified Path 各試験の変更点

- ・ Interstage 基本 V10 の試験内容は、出題範囲が Interstage の最新レベルの機能範囲に変更します。
- ・ 最新技術である SOA に関する Professional 試験を追加します。
- ・ 高度な知識と実践力を認定する Interstage Master 試験を追加します。

4.2 Systemwalker Certified Path 各試験の変更点

- ・ Systemwalker V13 の試験内容は、出題範囲が Systemwalker V13.2.0 製品で提供されている機能の範囲から、Systemwalker V13.3.0 製品で提供されている機能の範囲に変更します。ただし、バージョン表記、試験コードとも変わりません。
- ・ 高度な知識と実践力を認定する Systemwalker Master 試験を追加します。

4.3 Symfoware Certified Path 各試験の変更点

- ・ 高度な知識と実践力を認定する Symfoware Master 試験を追加します。

5. 試験概要

ミドルウェアマスターの Associate および Professional の各試験は、CBT(Computer Based Test)です。受験者は、試験問題が用意されたコンピュータで、マウスやキーボードを使って解答し、試験終了と同時に試験結果を確認することができます。試験時間は、試験科目によって異なりますが、1科目45分(Associate)、25分(移行試験)または75分(Professional)です。実技試験はありません。

また、Master 試験は、実技試験です。試験時間は、1日(9:00～17:30)です。

5.1 Interstage Certified Paths

各試験内容は、Interstage V9 (一部 V10.) 製品で提供されている機能の範囲から出題します。

資格名：Interstage Certified Associate V10

試験名	Interstage 基本 V10
試験コード	FJ0-610
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ Interstage が提供する標準技術に関する一般知識 ・ 柔軟性と信頼性を備えたアプリケーション・プラットフォームである Interstage の製品群に関する基礎知識
合格ライン	30 問中 24 問以上
試験時間	45 分
受験費用	9,450 円 (税込)
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ Interstage Certified Associate V10 の認定申請には、「Interstage 基本 V10」または「Interstage 基本 V10 移行試験」の合格が必要です。

試験名	Interstage 基本 V10 移行試験
試験コード	FJ0-611
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> Interstage が提供する標準技術に関する一般知識 Interstage V9 から Interstage V10 にエンハンスされた機能に関する基礎知識
合格ライン	15 問中 10 問以上
試験時間	25 分
受験費用	8,400 円 (税込)
備考	<ul style="list-style-type: none"> 移行試験は、試験コード(FJ0-410、FJ0-411、FJ0-510、FJ0-511)の試験に合格し、Interstage Certified Associate の資格を取得済の方が受験可能です。 Grade II および Associate(試験コード FJ0-110、FJ0-210、FJ0-310)の資格を取得済の方は、移行試験は受験できません。改めて Fj0-610 を受験ください。 Interstage Certified Associate V10 の認定申請には、「Interstage 基本 V10」または「Interstage 基本 V10 移行試験」の合格が必要です。

資格名 : Interstage Certified Professional アプリケーションサーバ V9

試験名	アプリケーションサーバ V9
試験コード	FJ0-520
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> Interstage Application Server の導入・構築・運用およびアプリケーション開発に関する専門知識 Interstage Business Application Server、Interstage Job Workload Server で提供するミッションクリティカルな基盤に関する専門知識 Interstage Security Director および Interstage Traffic Director で提供するネットワーク・セキュリティに関する専門知識
合格ライン	50 問中 40 問以上
試験時間	75 分
受験費用	10,500 円 (税込)
備考	<ul style="list-style-type: none"> Interstage Certified Professional アプリケーションサーバ V9 の認定申請には、「アプリケーションサーバ V9」の合格が必要です。 Interstage Certified Professional アプリケーションサーバ V9 の認定を受けるには、Interstage Certified Associate の認定が必要です。

資格名 : Interstage Certified Development Professional V9

試験名	Developer V9
試験コード	FJ0-540
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> Java およびアプリケーションフレームワークに関する一般知識 Interstage Studio を用いたアプリケーション開発に関する専門知識
合格ライン	50 問中 40 問以上
試験時間	75 分
受験費用	10,500 円 (税込)
備考	<ul style="list-style-type: none"> Interstage Certified Development Professional V9 の認定申請には、「Developer V9」の合格が必要です。 Interstage Certified Development Professional V9 の認定を受けるには、Interstage Certified Associate の認定が必要です。

資格名：Interstage Certified Professional 帳票ソリューション V9

試験名	帳票ソリューション V9
試験コード	FJ0-570
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> 内部統制を支える帳票マネジメントに関する知識 帳票管理や印刷管理などInterstage で提供する帳票関連製品を用いて統合帳票ソリューションを実現するための導入から設計・構築までの専門知識
合格ライン	50 問中 40 問以上
試験時間	75 分
受験費用	10,500 円 (税込)
備考	<ul style="list-style-type: none"> Interstage Certified Professional 帳票ソリューション V9 の認定申請には、「帳票ソリューション V9」の合格が必要です。 Interstage Certified Professional 帳票ソリューション V9 の認定を受けるには、Interstage Certified Associate の認定が必要です。

資格名：Interstage Certified Professional 情報活用 V9

試験名	情報活用 V9
試験コード	FJ0-580
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> 企業活用に必要な情報を有効活用する専門知識
合格ライン	50 問中 40 問以上
試験時間	75 分
受験費用	10,500 円 (税込)
備考	<ul style="list-style-type: none"> Interstage Certified Professional 情報活用 V9 の認定申請には、「情報活用 V9」の合格が必要です。 Interstage Certified Professional 情報活用 V9 の認定を受けるには、Interstage Certified Associate の認定が必要です。

資格名：Interstage Certified Professional SOA V10

試験名	SOA V10
試験コード	FJ0-690
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> SOA に関する一般知識 SOA に対応したシステム構築を支援するビジネス統合ソフトウェア製品 Interstage Interaction Manager、Interstage Service Integrator、CentraSite、Interstage Business Process Manager、Interstage Business Process Manager Analytics に関する専門知識
合格ライン	50 問中 40 問以上
試験時間	75 分
受験費用	10,500 円 (税込)
備考	<ul style="list-style-type: none"> Interstage Certified Professional SOA V10 の認定申請には、「SOA V10」の合格が必要です。 Interstage Certified Professional SOA V10 の認定を受けるには、Interstage Certified Associate の認定が必要です。

資格名：Interstage Certified Master

試験名	Interstage Master
試験コード	FJ0-600
試験概要	・ 実機操作によるアプリケーションサーバシステムの設計と構築
合格ライン	80%以上
試験時間	1日(9:00～18:30)
受験費用	110,000円(税込)
備考	・ Interstage Certified Master の認定には、「Interstage Master」の合格が必要です。また、Interstage Certified Professional アプリケーションサーバと Interstage Certified Development Professional のV8またはV9が認定済であること。

5.2 Systemwalker Certified Paths

各試験内容は、Systemwalker V13 製品で提供されている機能の範囲から出題されます。

資格名：Systemwalker Certified Associate V13

試験名	Systemwalker 基本 V13
試験コード	FJ0-415
試験概要	・ 運用管理に関する一般知識 ・ ビジネスの継続と企業コンプライアンスを支える Systemwalker の製品群に関する基礎知識
合格ライン	30問中24問以上
試験時間	45分
受験費用	9,450円(税込)
備考	・ Systemwalker Certified Associate V13 の認定申請には、「Systemwalker 基本 V13」または「Systemwalker 基本 V13 移行試験」の試験の合格が必要です。

試験名	Systemwalker 基本 V13 移行試験
試験コード	FJ0-416
試験概要	・ 運用管理に関する一般知識 ・ Systemwalker V12 から Systemwalker V13 にエンハンスされた機能に関する基礎知識
合格ライン	15問中10問以上
試験時間	25分
受験費用	8,400円(税込)
備考	・ 移行試験は試験コード(FW0-110、FW0-210、FJ0-315)の試験に合格し、Systemwalker Master Grade IIまたはSystemwalker Certified Associateの資格を取得されている方が受験可能です。 ・ Systemwalker Certified Associate V13 の認定申請には、「Systemwalker 基本 V13」または「Systemwalker 基本 V13 移行試験」の試験の合格が必要です

資格名：Systemwalker Certified Professional ライフサイクル管理 V13

試験名	ライフサイクル管理 V13
試験コード	FJ0-425
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務の安定稼動と低コスト運用を実現するためのシステム設計、構築に関する一般知識 ・ Systemwalker Centric Manager で提供するライフサイクルマネジメントに関する専門知識 ・ Systemwalker Centric Manager のさまざまな運用形態に関する専門知識
合格ライン	50 問中 40 問以上
試験時間	75 分
受験費用	10,500 円 (税込)
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ Systemwalker Certified Professional ライフサイクル管理 V13 の認定申請には、「ライフサイクル管理 V13」の合格が必要です。 ・ Systemwalker Certified Professional ライフサイクル管理 V13 の認定を受けるには、Systemwalker Certified Associate の認定が必要です。

資格名：Systemwalker Certified Professional ジョブ管理 V13

試験名	ジョブ管理 V13
試験コード	FJ0-435
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ システム運用の自動化で運用コストの削減と業務の安定稼動を実現するための一般知識 ・ Systemwalker Operation Manager を用いた日常のシステム運用におけるジョブ監視や自動化を行うための専門知識
合格ライン	50 問中 40 問以上
試験時間	75 分
受験費用	10,500 円 (税込)
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ Systemwalker Certified Professional ジョブ管理 V13 の認定申請には、「ジョブ管理 V13」の合格が必要です。 ・ Systemwalker Certified Professional ジョブ管理 V13 の認定を受けるには、Systemwalker Certified Associate の認定が必要です。

資格名：Systemwalker Certified Professional Desktop V13

試験名	Desktop V13
試験コード	FJ0-465
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報セキュリティを実現するための一般知識 ・ 内部情報漏洩対策のPDCAサイクルを支援するSystemwalker Desktopシリーズを用いた情報セキュリティマネジメントシステムに関する専門知識
合格ライン	50 問中 40 問以上
試験時間	75 分
受験費用	10,500 円 (税込)
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ Systemwalker Certified Professional Desktop V13 の認定申請には、「Desktop V13」の合格が必要です。 ・ Systemwalker Certified Professional Desktop V13 の認定を受けるには、Systemwalker Certified Associate の認定が必要です。

資格名：Systemwalker Certified Professional サービス管理 V13

試験名	サービス管理 V13
試験コード	FJ0-475
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> ITIL に準拠した IT サービスマネジメントに関する一般知識 IT システムのサービス品質の可視化/最適化および運用作業のシステム化のためのを行うための専門知識
合格ライン	50 問中 40 問以上
試験時間	75 分
受験費用	10,500 円 (税込)
備考	<ul style="list-style-type: none"> Systemwalker Certified Professional サービス管理 V13 の認定申請には、「サービス管理 V13」の合格が必要です。 Systemwalker Certified Professional サービス管理 V13 の認定を受けるには、Systemwalker Certified Associate の認定が必要です。

資格名：Systemwalker Certified Professional リソース管理 V13

試験名	リソース管理 V13
試験コード	FJ0-485
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> サービスを止めずに自律的にシステム構成変更するための一般知識 Systemwalker のリソース制御製品を用いて、導入/設定、サーバ資源割り当てなどを自律化するシステムの設計・構築ができる専門知識 Systemwalker のネットワーク管理製品を用いて、ネットワーク全体の効率的な運用管理を実現するための専門知識
合格ライン	50 問中 40 問以上
試験時間	75 分
受験費用	10,500 円 (税込)
備考	<ul style="list-style-type: none"> Systemwalker Certified Professional リソース管理 V13 の認定申請には、「リソース管理 V13」の合格が必要です。 Systemwalker Certified Professional リソース管理 V13 の認定を受けるには、Systemwalker Certified Associate の認定が必要です。

資格名：Systemwalker Certified Master

試験名	Systemwalker Master
試験コード	FJ0-405
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> 実機操作によるライフサイクル管理およびジョブ管理を中心としたシステムの設計と構築
合格ライン	80%以上
試験時間	1 日(9:00 ~ 17:40)
受験費用	110,000 円 (税込)
備考	<ul style="list-style-type: none"> Systemwalker Certified Master の認定には、「Systemwalker Master」の合格が必要です。また Systemwalker Certified Professional ライフサイクル管理およびジョブ管理の V12 または V13 が認定済であること。

5.3 Symfoware Certified Paths

各試験内容は、Symfoware V9 製品で提供されている機能の範囲から出題されます。

資格名：Symfoware Certified Associate V9

試験名	Symfoware 基本 V9
試験コード	FJ0-518
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> SQL、DBMS といったデータベースに関する一般知識 Symfoware の製品群に関する基礎知識
合格ライン	30 問中 24 問以上
試験時間	45 分
受験費用	9,450 円 (税込)
備考	<ul style="list-style-type: none"> Symfoware Certified Associate V9 の認定申請には、「Symfoware 基本 V9」の合格が必要です。

資格名：Symfoware Certified Professional データベース V9

試験名	データベース V9
試験コード	FJ0-528
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> Symfoware を用いた DB の設計、構築、運用に関する専門知識 Symfoware のアーキテクチャ、高可用性、ディザスタリカバリに関する専門知識
合格ライン	50 問中 40 問以上
試験時間	75 分
受験費用	10,500 円 (税込)
備考	<ul style="list-style-type: none"> Symfoware Certified Professional データベース V9 の認定申請には、「データベース V9」の合格が必要です。 Symfoware Certified Professional データベース V9 の認定を受けるには、Symfoware Certified Associate の認定が必要です。

資格名：Symfoware Certified Master

試験名	Symfoware Master
試験コード	FJ0-508
試験概要	<ul style="list-style-type: none"> 実機操作によるデータベースシステムの設計と構築
合格ライン	80%以上
試験時間	1 日(9:00 ~ 18:00)
受験費用	110,000 円 (税込)
備考	<ul style="list-style-type: none"> Symfoware Certified Master の認定には、「Symfoware Master」の合格が必要です。また Symfoware Certified Professional データベース V8 または V9 が認定済であること。

6. ミドルウェアマスター受験対策

ミドルウェアマスターの試験は、Interstage 製品、Systemwalker 製品および Symfoware 製品についての知識を有する技術者を認定するための試験です。

したがって、以下のような受験対策をお勧めします。

(1) 対策教材による学習 (Associate および Professional 用)

ミドルウェアマスターのホームページをご覧ください。

<http://software.fujitsu.com/jp/middleware/mwmaster/>

(2) eラーニングによる学習

eラーニングのホームページをご覧ください。

<http://software.fujitsu.com/jp/middleware/training/elearning/>

(3) 集合教育による学習

トレーニング「集合教育」のホームページをご覧ください。

<http://software.fujitsu.com/jp/middleware/training/index.html#educate>

7. ミドルウェアマスター受験申込

(1) ミドルウェアマスターの Associate および Professional の各試験は、プロメトリック株式会社の全国各地の公認試験会場で受験できます。

お申込み方法やスケジュール、プロメトリック株式会社の公認試験会場、試験科目は、プロメトリック株式会社ホームページをご覧ください。

<http://it.prometric-jp.com/testlist/mwmaster/index.html>

(2) ミドルウェアマスターの Master 各試験は、株式会社富士通ラーニングメディアで実施します。

お申込み方法やスケジュール、試験会場、試験科目は、ミドルウェアマスターのホームページをご覧ください。

<http://software.fujitsu.com/jp/middleware/mwmaster/>

8. 認定申請手続き

8.1 ミドルウェアマスターの Associate および Professional の各資格認定について

各試験に合格された方は、認定申請手続きを行っていただくことにより、ミドルウェアマスターの資格を取得することができます。

認定申請手続きは、以下の手順で行えます。

(1) 富士通のミドルウェア会員登録

ミドルウェアマスター認定申請を行うには「富士通のミドルウェア」会員のユーザ ID が必要です。初めてミドルウェアマスター認定申請を行う方で、ユーザ ID をおもちでない方は、Web サイトからミドルウェア会員登録を行って「富士通のミドルウェア」会員のユーザ ID を取得します。

既に「富士通のミドルウェア」会員のユーザ ID を取得済みの方は、この登録作業は不要です。

(2) 認定申請

続いて、Web サイトからミドルウェアマスター認定申請を行います。

なお、既にミドルウェアマスター資格 (Interstage Master / Systemwalker Master 含む) を取得済みの方は、取得済み資格と同じユーザ ID でミドルウェアマスター認定申請を行ってください。異なったユーザ ID でミドルウェアマスター認定申請を行うと認定されないことがありますので、注意してください。

(3) 認定

ミドルウェアマスター事務局で認定申請の内容を確認後、会員登録情報に登録されている E-mail アドレス宛に資格取得通知メールにてご連絡いたします。認定完了には、認定申請日から最長2週間程度要します。

(4) 認定証受理

ミドルウェアマスターサイトより、認定証をダウンロードして、ミドルウェアマスターの認定は完了です。

- ・ミドルウェア会員登録、認定申請、およびミドルウェアマスターサイトの Web サイト
<http://software.fujitsu.com/jp/middleware/mwmaster/>

8.2 ミドルウェアマスターの Master 資格認定について

Master 試験合格者は、以下の手順で資格認定が行われます。

(1) 富士通のミドルウェア会員登録

既に「富士通のミドルウェア」会員のユーザ ID を取得済のため、この登録作業は不要です。

(2) 認定申請

認定申請手続は、不要です。

ミドルウェアマスター事務局にて手続を行います。

(3) 認定

ミドルウェアマスター事務局で認定処理後、会員登録情報に登録されている E-mail アドレス宛に資格取得通知メールにてご連絡いたします。認定完了には、試験合格から最長2週間程度要します。

(4) 認定証受理

ミドルウェアマスターサイトより、認定証をダウンロードして、ミドルウェアマスターの認定は完了です。

- ・「富士通のミドルウェア」会員登録情報の変更等は、下記ミドルウェアマスターサイトの Web サイトより
<http://software.fujitsu.com/jp/middleware/mwmaster/>

【改版履歴】

版数	更新日	更新内容
初版	2008/9/26	新規作成